

宝塚市都市再生プロジェクト

関西学院大学総合政策学部

吉田智彦

はじめに

- 宝塚市 基礎情報
- 現在混在する課題
- これまでの活動
 - 連携協定
 - 授業化
 - 学生による具体的活動内容
 - これまでの成果
- これからの課題
- まとめ

宝塚といえば。。。。

- 宝塚歌劇



- 手塚治(漫画家)



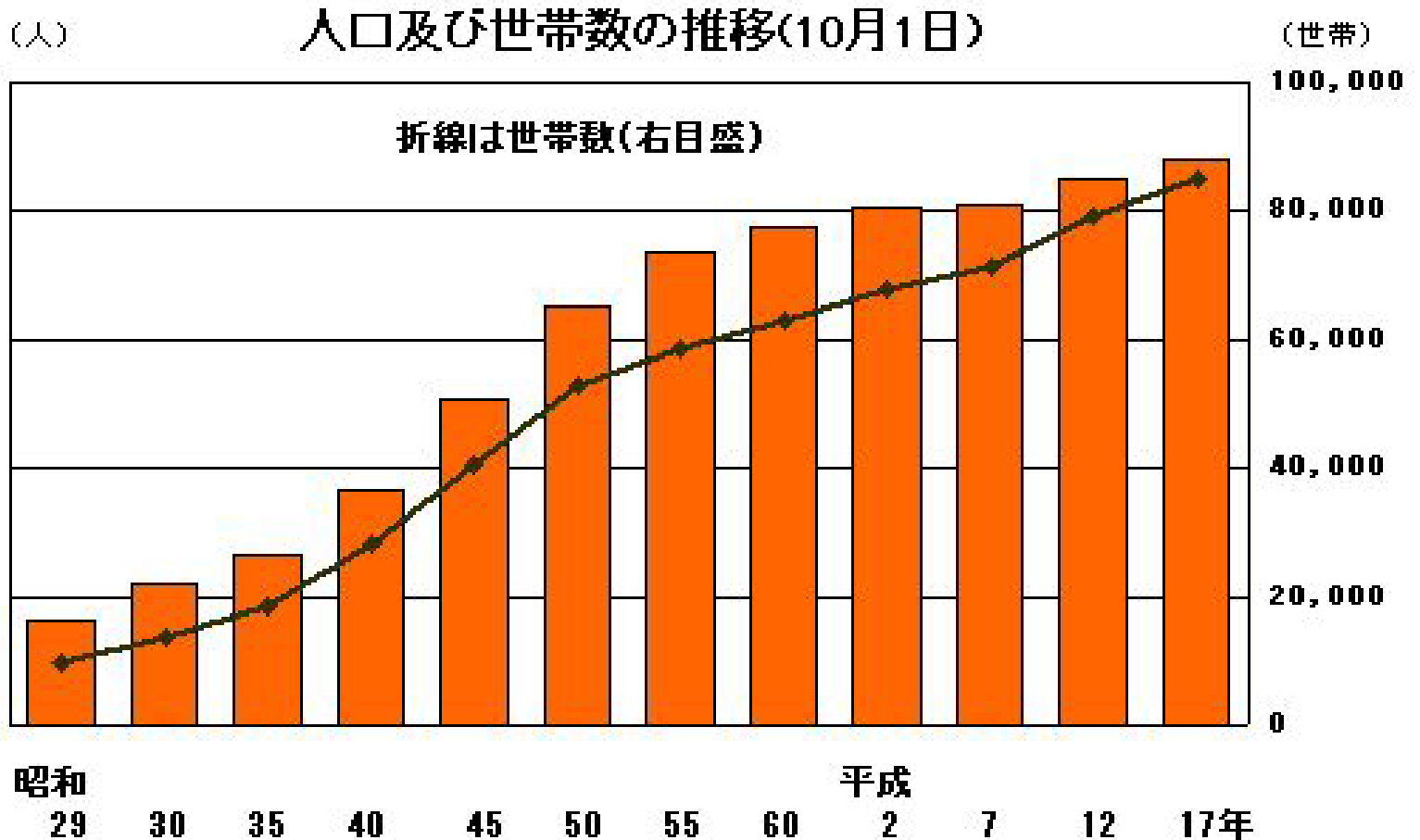
- 東野幸治(お笑いタレント)



- 今岡誠(阪神タイガース内野手)



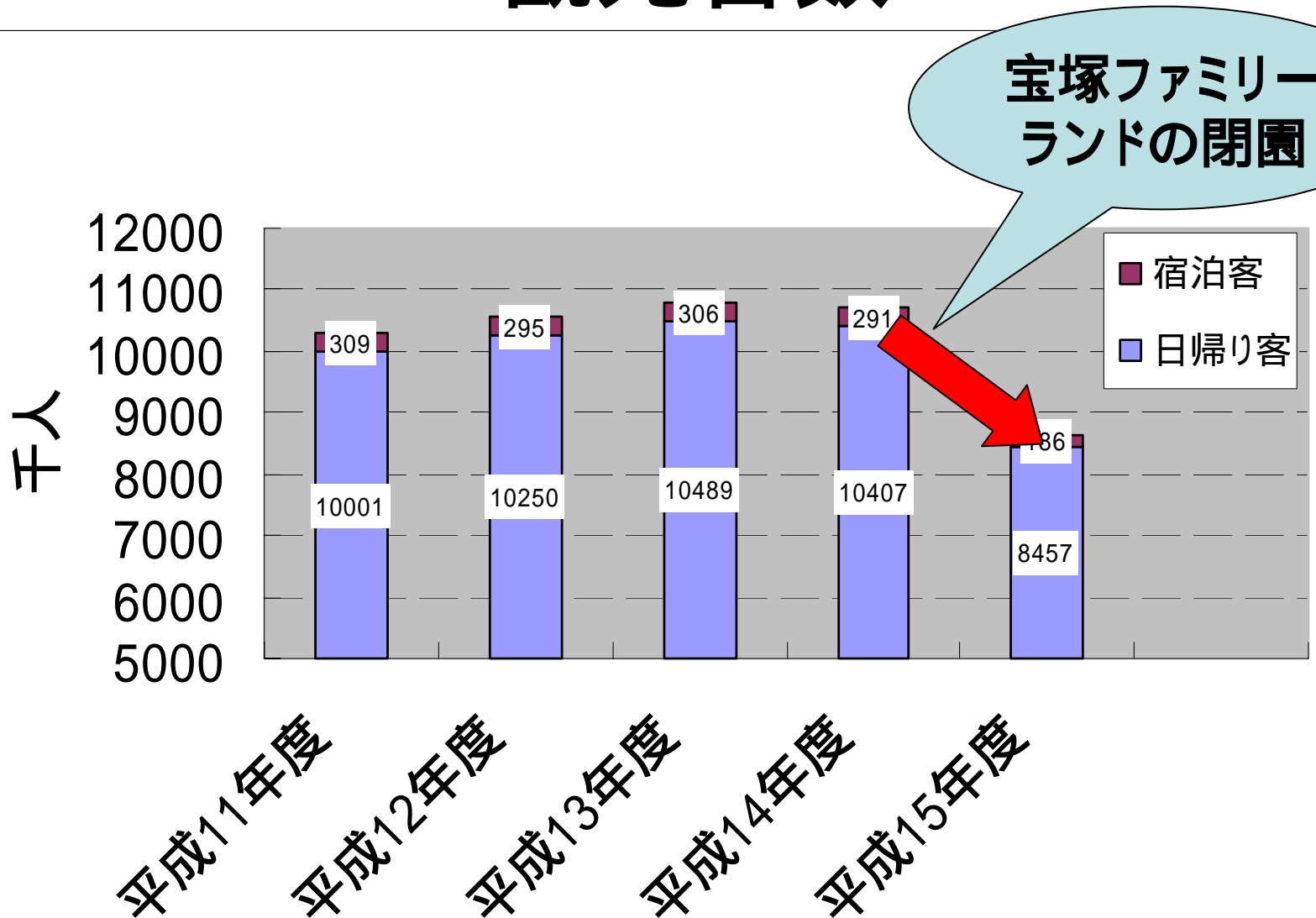
宝塚市人口・世帯数



昭和29年は住民登録人口、昭和30年～平成17年は国勢調査人口です。

(宝塚市ホームページ参照)

観光客数



最近の宝塚

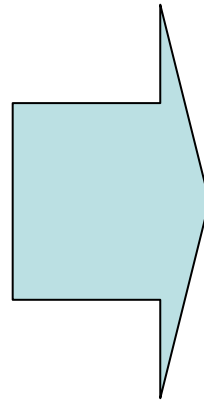
阪神大震災

経済不況

人口、世帯数の増加

ファミリーランドの閉園

温泉街の衰退



街のベッドタウン化

観光客の減少

再開発ビルの空洞化

これまでの活動

産

官

学

民

宝塚
都中
再生
PROJECT

市との連携協定(2004年2月29日)



宝塚市と関西学院大学の連携協力に関する協定書

宝塚市(以下「甲」という。)と関西学院大学(以下「乙」という。)は、次のとおり、宝塚市の教育推進に向けて連携協力するもの協定(以下「本協定」という。)を締結する。

【目的】

第1条 本協定は、甲および乙が教育的な連携のもと人材育成、さらびつう、芸術・文化、産業、学術などの分野において、相互の人的・知的資源の交流・活用を図り、相互に有意義に認められる取組を進めようことにより、宝塚の特性を活かした中心市街地の再生、については地域社会の発展に資することに目的とする。

【協力事項】

- 第2条 甲および乙は、次の事項について協定する。
- (1) 人材育成に関する事項
 - (2) さらびつうに関する事項
 - (3) 芸術・文化の育成・発展に関する事項
 - (4) 産業振興に関する事項
 - (5) 学術・研究に関する事項
 - (6) その他両当事者が必要と認める事項に関する事項

【協定】

第3条 甲と乙が連携協力する上及び経費の負担については、甲、乙協定が協定のうえ、決定する。

【協定期間】

第4条 本協定の有効期間は、締結の日から平成17年3月31日までとする。ただし、本協定の有効期間満了の前から3ヶ月前まで乙、甲と乙のいずれか一方の要請がなければ、さらに3年更新するものとし、その後も同様とする。

【協定】

第5条 協定の締結、協定による成果の創出等その他の本協定に定められた事項または変更を必要とする事項については、甲、乙協議の上、これを決定する。

以上のとおり協定を締結したことを証するもの、協定書を作成し、甲、乙署名捺印の上、おのづかの一通を捺印する。

平成17年2月29日

宝塚市長

後印亮

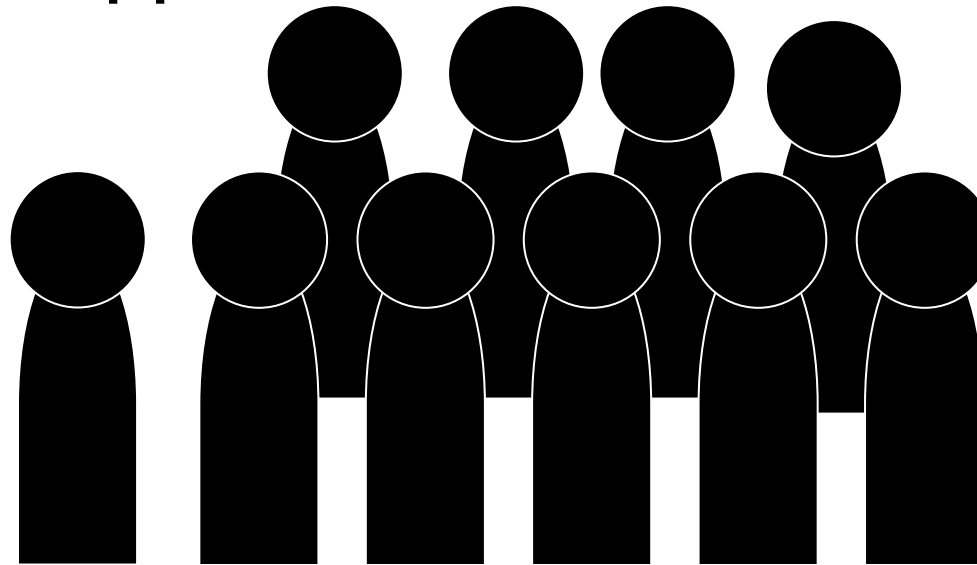
関西学院大学学長

平松一夫

宝塚市と関西学院大学の包括協定調印式(左)調印所(右)

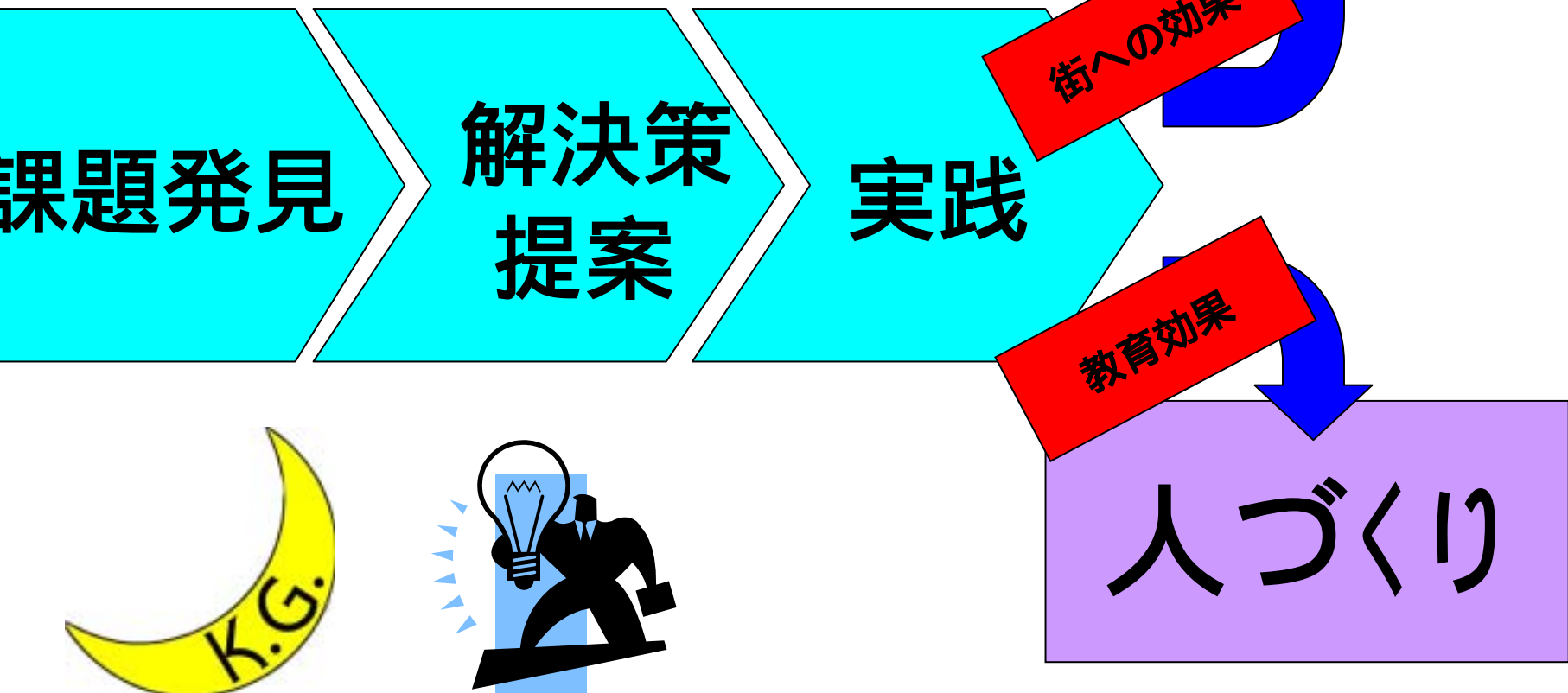
大学の授業して展開

- 授業名: 地域フィールドワーク(宝塚)
- 受講生: 80名
- 担当教員: 8名
- アドバイザー教員: 10名
- 期間: 通年
- 単位数: 4単位
- 学生提案授業





授業コンセプト



授業風景



学生による具体的活動事例



イルミネーション



足湯



オープンカフェ



メディア

足湯プロジェクト

市民、企業、行政の協力あって
実現した、足湯体験コーナー。



足湯プロジェクト

桶は一から。次は、常設へ。



オープンカフェプロジェクト

去年は、道端で。今年は河川敷。



オープンカフェプロジェクト

3大学が連携しての企画。

宝塚造形芸術大学は、デザインで貢献。



オープンカフェプロジェクト



イルミネーションプロジェクト

2万個のキャンドル



イルミネーションプロジェクト

市民によるメッセージキャンドルも好評



イルミネーションプロジェクト

ライトサイクル、自家発電でライブ。

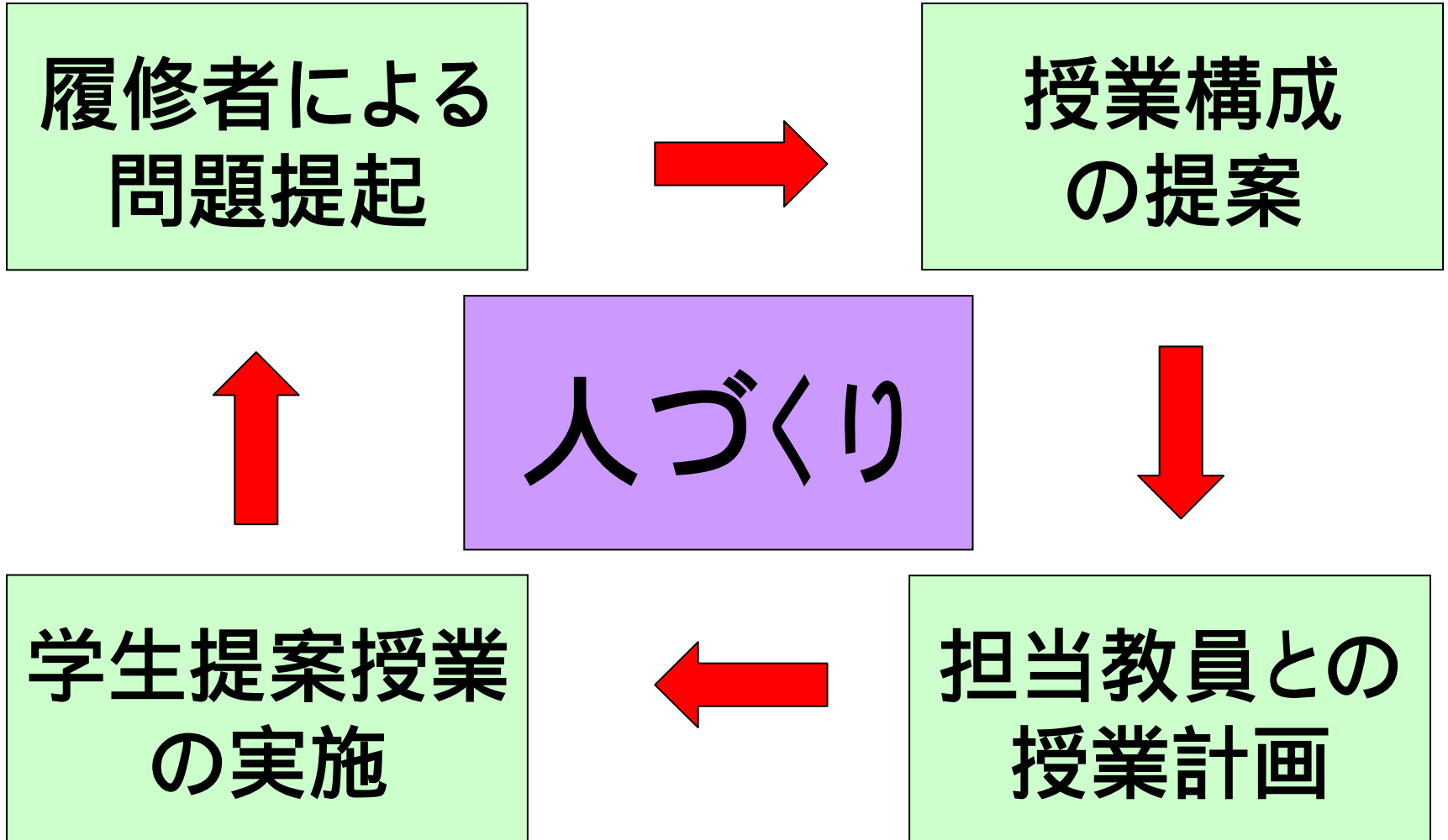


Five Travel プロジェクト

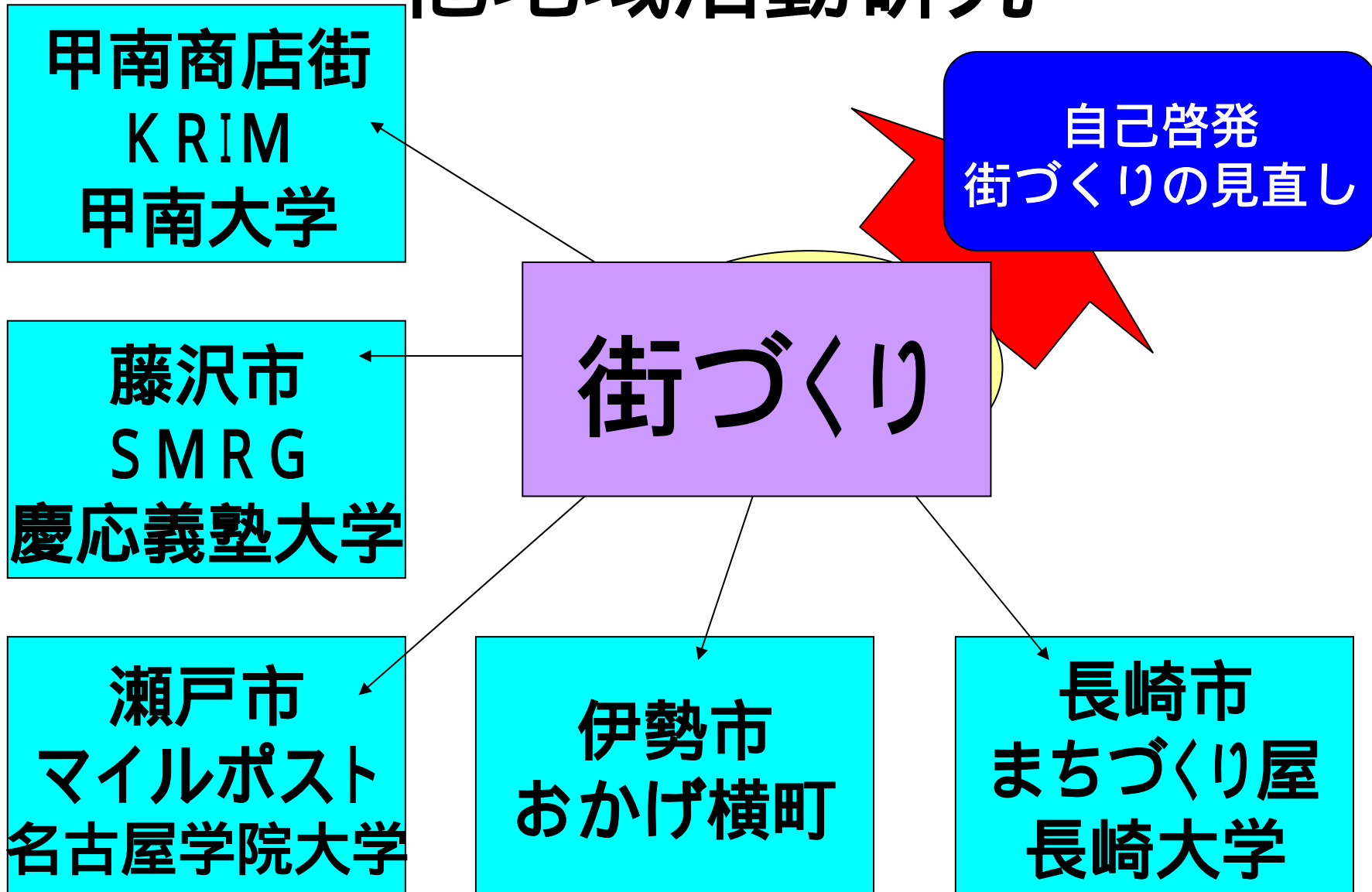
韓国でのセッション、
韓国語話せず、すべて英語。



学生提案授業



他地域活動研究



事例発表



宝塚創造フォーラム 学生発表



フィンランドバーサ大学
学生による事例発表会

これまでの成果

人

学生提案授
プレゼンタ

河川敷の利用

街

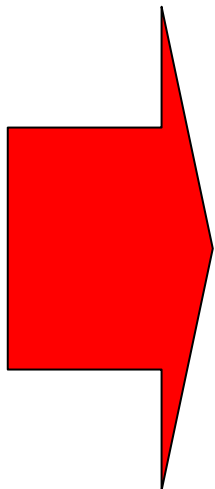
TMOとの

恒例イベント
形成

の連携

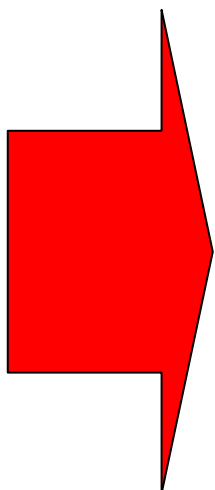
これからの課題

人



主体性の移行
街への意識

街



市民との
連携

今までの
活動評価
効果測定

ご清聴ありがとうございました。

関西学院大学総合政策学部

総合政策学科3回

吉田智彦

btu89851 @ksc.kwansei.ac.jp